

2020年度 長野県岡谷東高等学校シラバス

教科	公民	科目	政治経済	単位数	2	学年	3	コース	教養フロンティア 健康スポーツ
								必修・選択	選択 (I群)
使用教材	教科書	実教出版「最新政治・経済 新訂版」							
	副教材	浜島書店「ニュービジョン現代社会」(現代社会にて使用のもの) 東京法令出版「ニューコンパスノート 政治経済」							

学習目標

広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

学習方法

- ・授業プリントや板書ノートを活用した基本的知識の取得。
- ・政治、経済に関する今日的課題について構造的な理解とその解決への考察に向けた資料読解。
- ・既存知識や資料活用スキルを活かしたレポート作成。

学習評価

○次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまりごとに下の評価マトリクスにより評価を行い学年末に5段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	・現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追求しようとしている。 ・平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。
②思考・判断・表現	・現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見だし、その本質や特質、望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。
③技能	・現代の政治、経済、国際関係に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。
④知識・理解	・現代の政治、経済、国際関係に関する基本的な事柄や、本質、特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。

評価方法\観点	評価の観点				備考
	①	②	③	④	
授業自己評価	◎				
ワークシート		○	◎		
レポート	○	◎	○		
小テスト		○	○	◎	単元終了時
定期考査		○	○	◎	

※表中の◎は観点の中でより重視するポイントです

※それぞれの評価の観点はA、B、Cの三段階で評価します。

学習方法等のアドバイスなど

- ・基本的な知識の習得は必要だが、単純な暗記ではなく、現代社会を取り巻く事象の原理・しくみを「理解する」ことを強く求める。
- ・日々の授業を大切に、家庭学習等で復習をこころがけること。
- ・ニュース番組や新聞にふれ、社会の動きに興味・関心をもつこと。
- ・センター試験受験を考えているものは授業で学習したことをベースに、過去問や問題集に取り組むこと。

年間学習計画

学期 時間数	学習内容	学習のねらい	学習活動 【評価方法】
1 学期 22単位時間	第2編 現代の経済 1章 現代の経済社会 2章 現代の日本経済と福祉の向上	第2編では、経済を中心に学びます。原理・しくみを理解することに重点を置きながら、消費者としてどのように経済活動に取り組むのか、また今日的課題である労働に関して、これからの労働のあり方について考察していきます。	【評価方法】 単元終了後に行う自己評価、小テスト 学習シート レポート 定期考査
2 学期 30単位時間	3章 現代の国際経済 第1編 現代の政治 4章 現代の国際政治 5章 日本の平和主義と国際平和	第1編では、国際政治を中心に学びます。グローバル化が進展する世界において、持続可能な社会や多文化共生社会をキーワードにしながら、国際平和に向けてどのような姿勢が必要となるのか考察します。	
3 学期 18単位時間	第3編 現代社会の諸課題	第3編では、持続可能な社会や国際社会について学びます。持続可能な社会や現代社会における諸課題、多文化共生社会についての基本的な知識について学習するとともに、そのような社会での自己形成についても関連させながら考えていきます。	